

## 第 56 回全国保育団体合同研究集会 集会宣言

2024年7月27日～29日の3日間、第56回全国保育団体合同研究集会を開催しました。集会テーマは「つながり ふみだし つくりだそう すべての子どもの笑顔と平和のために」。九州各県の協力も得て、熊本で初めての開催となりました。

熊本城ホールをメイン会場に、「つながり合いましょう熊本で！新しい物語の始まりです！」と題したオープニングから集会は始まりました。参加者は全都道府県から7394名、会場には北海道から沖縄まで約2000名が集いました。夏の暑さに負けない熱気の中、じっくり語り合い、考え合う姿が会場の至るところで見られ、充実した集会となりました。

8月16日～9月17日まで講座の録画配信も行いました。8月16日からの録画配信で、18都府県で参加者が広がりました。動画視聴のためにサテライト会場を設け、みんなで視聴した地域も複数ありました。

各地域では、会場参加とサテライト会場や各園で集まっての視聴の両面から、主体的なとりくみを行いました。その結果、中国四国、九州を中心に17県で自主目標を達成しました。山形、三重などで自主目標を達成するなど、ハイブリッド形式ならではの参加者の広がりもありました。

7月27日の全体会では、保育・子育てフォーラム「みんなでみんなを大切にする保育・子育てを」が行われ、7月29日の全体会では、文化企画、寿咲愛似さん（語り師）の「語りを楽しむ 熊本のおぎゃん話 こぎゃん話」、記念講演、安田菜津紀さん（フォトジャーナリスト）の「共に生きるとは何か―紛争地、難民、家族の声から考える平和」が行われました。

分科会は7月28日、8月3日～4日に実施しました。25都道府県7団体の力で、会場開催が23分科会、オンライン開催が26分科会の計49分科会の実施となりました。前回より会場開催が増え、128本の提案をもとに学び合いました。実践提案の内容も充実しており、提案者、世話人、運営・進行が協力して分科会を運営し、学び合うことができました。全体会、講座、分科会等を通して、「あらゆる角度からの提案で勉強になった」「たくさんの発見や学びを得られて楽しい時間になった」などの感想が多く寄せられました。

第57回は、群馬での集会になります。閉会行事での元気な群馬の実行委員のみなさんの姿に、早くも次の集会在楽しみになった方も多いことと思います。その思いを大切に、ぜひ、仲間を誘って来年の集會に参加しましょう。

保育者、保護者、研究者等が集い、対等な立場で保育・子育てについて語り合える合研という場は、その必要性・重要性がますます大きくなっています。全国の保育関係者の思いを集めて開催され、56回の歴史を重ねてきた合研をますます充実したものにするために、学んだことを、各地・各園に広げ、第57回の参加に向けてのとりくみを始めましょう。

群馬での再会を楽しみにしています。

2024年9月28日

第56回全国保育団体合同研究集会